

# 令和3年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 国民一般向け業務

令和 3 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2011 国民一般向け業務

令和 3 年度における

収入済額は 122,614,610,867 円

であって

支出済額は 73,560,761,527 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 49,053,849,340 円

である。

また、国民一般向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法（平成19年法律第57号）第42条第1項において読み替えて準用する会社法（平成17年法律第86号）第446条の剰余金の額は △ 713,182,981,978 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
383,759,853,000	0	383,759,853,000	122,614,610,867	△ 261,145,242,133

## 2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
198,537,497,000	0	198,537,497,000	0	0	0	198,537,497,000	73,560,761,527	0	124,976,735,473

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	76,646,281,000	0	0	0	0	76,646,281,000	68,339,474,126	0	8,306,806,874
	税 金	870,511,000	0	0	0	0	870,511,000	723,495,198	0	147,015,802
	業 務 委 託 費	1,873,661,000	0	0	0	0	1,873,661,000	1,272,659,141	0	601,001,859
	支払利息及び社債発行諸費	117,700,044,000	0	0	0	0	117,700,044,000	3,225,133,062	0	114,474,910,938
09 予 備 費	予 備 費	1,447,000,000	0	0	0	0	1,447,000,000	0	0	1,447,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	358,539,067,000	104,901,048,819	△ 253,638,018,181	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	25,220,786,000	17,713,562,048	△ 7,507,223,952	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	23,497,794,000	15,865,821,745	△ 7,631,972,255	株式会社日本政策金融公庫補給金の対象となる貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	168,000	599,694	431,694	
0203-00 雑収入	1,722,824,000	1,847,140,609	124,316,609	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	117,461,000	116,171,894	△ 1,289,106	
0203-01 雑収入	1,605,363,000	1,730,968,715	125,605,715	償却債権取立益の収入が予定より多かったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>383,759,853,000</b>	<b>122,614,610,867</b>	<b>△ 261,145,242,133</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	197,090,497,000	0	0	0	0	197,090,497,000	73,560,761,527	0	123,529,735,473	不用額を生じたのは、借入金の残高が予定を下回ったこと、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	127,346,000	0	0	0	0	127,346,000	125,935,278	0	1,410,722	
1-02 職員基本給	24,173,285,000	0	0	0	0	24,173,285,000	23,338,773,317	0	834,511,683	
1-03 職員諸手当	12,416,261,000	0	0	0	0	12,416,261,000	11,699,017,690	0	717,243,310	
1-04 超過勤務手当	2,564,228,000	0	0	0	0	2,564,228,000	2,150,592,521	0	413,635,479	
1-05 退職手当	3,054,828,000	0	0	0	0	3,054,828,000	2,473,732,506	0	581,095,494	
5-06 諸支出金	8,238,629,000	0	0	0	0	8,238,629,000	7,774,455,955	0	464,173,045	
2-07 旅 費	971,106,000	0	0	0	0	971,106,000	442,745,246	0	528,360,754	
3-08 業務諸費	24,334,795,000	0	0	0	0	24,334,795,000	20,010,597,973	0	4,324,197,027	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	0	0	341,000	
9-10 債権保全費	765,362,000	0	0	0	0	765,362,000	323,623,640	0	441,738,360	
3-11 税 金	870,511,000	0	0	0	0	870,511,000	723,495,198	0	147,015,802	
5-12 業務委託費	1,873,661,000	0	0	0	0	1,873,661,000	1,272,659,141	0	601,001,859	
9-13 支払利息	116,264,107,000	0	0	0	0	116,264,107,000	3,166,865,073	0	113,097,241,927	
3-14 社債発行諸費	1,435,937,000	0	0	0	0	1,435,937,000	58,267,989	0	1,377,669,011	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
09 予 備 費 (9-…)	1,447,000,000	0	0	0	0	1,447,000,000	0	0	1,447,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>198,537,497,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>198,537,497,000</b>	<b>73,560,761,527</b>	<b>0</b>	<b>124,976,735,473</b>	

# 令和3年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 農林水産業者向け業務

令和 3 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2012 農林水産業者向け業務

令和 3 年度における

収入済額は 49,702,217,468 円

であって

支出済額は 33,814,667,844 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 15,887,549,624 円

である。

また、農林水産業者向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫  
法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

0 円

であったので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
51,330,578,000	0	51,330,578,000	49,702,217,468	△ 1,628,360,532

## 2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
46,918,033,000	0	46,918,033,000	0	0	0	46,918,033,000	33,814,667,844	0	13,103,365,156

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	14,942,652,000	0	0	0	0	14,942,652,000	13,392,154,553	0	1,550,497,447
	税金	276,760,000	0	0	0	0	276,760,000	230,070,242	0	46,689,758
	業務委託費	4,302,125,000	0	0	0	0	4,302,125,000	2,843,665,350	0	1,458,459,650
	支払利息及び社債発行諸費	26,846,496,000	0	0	0	0	26,846,496,000	17,348,777,699	0	9,497,718,301
09 予備費	予備費	550,000,000	0	0	0	0	550,000,000	0	0	550,000,000



〔収入支出決算額〕

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	32,064,603,000	22,663,899,371	△ 9,400,703,629	
0101-01 貸付金利息	32,012,184,000	22,628,633,930	△ 9,383,550,070	貸付金の貸付利回りが予定を下回ったこと等のため
0101-02 信用リスク引受手数料	52,419,000	35,265,441	△ 17,153,559	信用リスクの引受残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	19,265,975,000	27,038,318,097	7,772,343,097	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	17,791,146,000	26,295,732,010	8,504,586,010	貸付金利息の収入が予定より少なかったこと等のため
0204-00 東日本大震災復興特別会計より受入				
0204-01 東日本大震災復興特別会計より受入	11,331,000	9,602,558	△ 1,728,442	
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	251,000	377,575	126,575	
0203-00 雑収入	1,463,247,000	732,605,954	△ 730,641,046	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	23,405,000	22,953,834	△ 451,166	
0203-01 雑収入	1,439,842,000	709,652,120	△ 730,189,880	償却債権取立益の収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	51,330,578,000	49,702,217,468	△ 1,628,360,532	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	46,368,033,000	0	0	0	0	46,368,033,000	33,814,667,844	0	12,553,365,156	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと、借入金の残高が予定を下回ったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	126,467,000	0	0	0	0	126,467,000	115,615,960	0	10,851,040	
1-02 職員基本給	4,781,213,000	0	0	0	0	4,781,213,000	4,625,768,938	0	155,444,062	
1-03 職員諸手当	2,533,937,000	0	0	0	0	2,533,937,000	2,404,187,354	0	129,749,646	
1-04 超過勤務手当	486,833,000	0	0	0	0	486,833,000	363,794,073	0	123,038,927	
1-05 退職手当	791,650,000	0	0	0	0	791,650,000	561,965,400	0	229,684,600	
5-06 諸支出金	1,605,664,000	0	0	0	0	1,605,664,000	1,509,225,576	0	96,438,424	
2-07 旅 費	380,917,000	0	0	0	0	380,917,000	171,172,455	0	209,744,545	
3-08 業務諸費	4,190,530,000	0	0	0	△ 230,000	4,190,300,000	3,620,816,245	0	569,483,755	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	0	0	341,000	
9-10 債権保全費	45,000,000	0	0	0	0	45,000,000	19,278,552	0	25,721,448	
3-11 税 金	276,760,000	0	0	0	0	276,760,000	230,070,242	0	46,689,758	
5-12 業務委託費	4,302,125,000	0	0	0	0	4,302,125,000	2,843,665,350	0	1,458,459,650	
9-13 支払利息	26,774,833,000	0	0	0	0	26,774,833,000	17,316,952,649	0	9,457,880,351	
3-14 社債発行諸費	71,663,000	0	0	0	0	71,663,000	31,825,050	0	39,837,950	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	230,000	330,000	330,000	0	0	労働審判に係る解決金の支払のため (目)業務諸費から 230,000円流用
09 予 備 費 (9-…)	550,000,000	0	0	0	0	550,000,000	0	0	550,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>46,918,033,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>46,918,033,000</b>	<b>33,814,667,844</b>	<b>0</b>	<b>13,103,365,156</b>	

# 令和3年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 中小企業者向け業務

令和 3 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2013 中小企業者向け業務

令和 3 年度における  
収入済額は 73,587,130,902 円  
であって  
支出済額は 30,730,972,268 円  
である。  
したがって、収入が支出を超過すること 42,856,158,634 円  
である。

また、中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定の決算において計上した株式会社  
日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金  
の額は △ 633,639,733,439 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘  
定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

中小企業者向け証券化支援買取業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融  
公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は  
170,302,138 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第1項並びに株式会社日本政策金融  
公庫法施行令（平成20年政令第143号）第18条第4号及び第19条第4号の規定により  
85,151,069 円

を同勘定の準備金として積み立て、残余の額 85,151,069 円  
を国庫に納付することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

# 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
211,855,956,000	0	211,855,956,000	73,587,130,902	△ 138,268,825,098

# 2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
141,672,400,000	0	141,672,400,000	0	0	0	141,672,400,000	30,730,972,268	0	110,941,427,732

## [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	28,413,528,000	0	0	0	0	28,413,528,000	25,420,561,703	0	2,992,966,297
	税 金	456,598,000	0	0	0	0	456,598,000	379,533,574	0	77,064,426
	業 務 委 託 費	717,007,000	0	0	0	0	717,007,000	398,759,873	0	318,247,127
	支払利息及び社債発行諸費	111,445,267,000	0	0	0	0	111,445,267,000	4,532,117,118	0	106,913,149,882
09 予 備 費	予 備 費	640,000,000	0	0	0	0	640,000,000	0	0	640,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	190,222,698,000	59,110,270,526	△ 131,112,427,474	
0101-01 貸付金利息	187,049,730,000	58,895,577,823	△ 128,154,152,177	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-04 有価証券利息	280,437,000	71,791,328	△ 208,645,672	有価証券の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-05 保証料	2,892,531,000	142,901,375	△ 2,749,629,625	保証債務が予定より少なかったこと等のため
0600-00 雑収入	21,633,258,000	14,476,860,376	△ 7,156,397,624	
0601-00 一般会計より受入				
0601-01 一般会計より受入	14,918,050,000	12,737,248,325	△ 2,180,801,675	一般利差補給金の対象となる利率差額が予定より少なかったこと等のため
0606-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0606-01 エネルギー対策特別会計より受入	564,000	434,018	△ 129,982	
0603-00 運用収入				
0603-01 運用収入	147,797,000	386,693,142	238,896,142	新株予約権の売却収入があったこと等のため
0604-00 雑収入	6,566,847,000	1,352,484,891	△ 5,214,362,109	
0604-02 労働保険料被保険者負担金	43,326,000	44,202,485	876,485	
0604-01 雑収入	6,523,521,000	1,308,282,406	△ 5,215,238,594	証券化支援雑収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	211,855,956,000	73,587,130,902	△ 138,268,825,098	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	141,032,400,000	0	0	0	0	141,032,400,000	30,730,972,268	0	110,301,427,732	不用額を生じたのは、借入金の残高が予定より少なかったこと、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	98,647,000	0	0	0	8,605,000	107,252,000	107,251,791	0	209	役員給に不足を生じたため (目)職員基本給から 8,605,000円流用
1-02 職員基本給	8,849,469,000	0	0	0	△ 8,605,000	8,840,864,000	8,635,939,141	0	204,924,859	
1-03 職員諸手当	4,825,903,000	0	0	0	0	4,825,903,000	4,570,663,083	0	255,239,917	
1-04 超過勤務手当	903,748,000	0	0	0	0	903,748,000	837,803,889	0	65,944,111	
1-05 退職手当	1,407,086,000	0	0	0	0	1,407,086,000	987,647,500	0	419,438,500	
5-06 諸支出金	2,994,354,000	0	0	0	0	2,994,354,000	2,859,703,128	0	134,650,872	
2-07 旅 費	727,675,000	0	0	0	0	727,675,000	296,607,552	0	431,067,448	
3-08 業務諸費	8,250,235,000	0	0	0	0	8,250,235,000	7,076,161,955	0	1,174,073,045	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	0	0	341,000	
9-10 債権保全費	356,020,000	0	0	0	0	356,020,000	48,783,664	0	307,236,336	
3-11 税 金	456,598,000	0	0	0	0	456,598,000	379,533,574	0	77,064,426	
5-12 業務委託費	717,007,000	0	0	0	0	717,007,000	398,759,873	0	318,247,127	
9-13 支払利息	109,813,300,000	0	0	0	0	109,813,300,000	4,298,361,277	0	105,514,938,723	
3-14 社債発行諸費	1,631,967,000	0	0	0	0	1,631,967,000	233,755,841	0	1,398,211,159	
9-15 賠償償還及払戻金	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000	
09 予 備 費 (9-…)	640,000,000	0	0	0	0	640,000,000	0	0	640,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>141,672,400,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>141,672,400,000</b>	<b>30,730,972,268</b>	<b>0</b>	<b>110,941,427,732</b>	

# 令和3年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 信用保険等業務



令和 3 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2014 信用保険等業務

令和 3 年度における

収入済額は 263,874,510,254 円

であって

支出済額は 187,254,857,631 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 76,619,652,623 円

である。

また、信用保険等業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 142,087,285,662 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により同勘定の準備金

142,087,285,662 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
439,811,191,000	0	439,811,191,000	263,874,510,254	△ 175,936,680,746

## 2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
938,421,094,000	0	938,421,094,000	0	0	0	938,421,094,000	187,254,857,631	0	751,166,236,369

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	4,805,833,000	0	0	0	0	4,805,833,000	3,901,297,163	0	904,535,837
	税 金	120,320,000	0	0	0	0	120,320,000	95,866,838	0	24,453,162
	業 務 委 託 費	189,626,000	0	0	0	0	189,626,000	96,827,836	0	92,798,164
02 保 険 費	保険金及び賠償償還及払戻金	933,045,315,000	0	0	0	0	933,045,315,000	183,160,865,794	0	749,884,449,206
09 予 備 費	予 備 費	260,000,000	0	0	0	0	260,000,000	0	0	260,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	440,000	0	△ 440,000	
0200-00 保険料収入				
0201-00 保険料収入				
0201-01 保険料収入	369,855,357,000	199,136,804,470	△ 170,718,552,530	引受保険金額が予定より少なかったこと等のため
0300-00 回収金				
0301-00 回収金				
0301-01 回収金	69,596,226,000	64,394,484,967	△ 5,201,741,033	保険金の支払が予定より少なかったこと等のため
0500-00 雑収入	359,168,000	343,220,817	△ 15,947,183	
0503-00 運用収入				
0503-01 運用収入	147,896,000	163,483,863	15,587,863	余裕金の運用による預け金利息の収入が予定より多かったため
0504-00 雑収入	211,272,000	179,736,954	△ 31,535,046	
0504-02 労働保険料被保険者負担金	7,831,000	7,190,782	△ 640,218	
0504-01 雑収入	203,441,000	172,546,172	△ 30,894,828	過年度の支払に係る保険金の返還が予定より少なかったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>439,811,191,000</b>	<b>263,874,510,254</b>	<b>△ 175,936,680,746</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	5,115,779,000	0	0	0	0	5,115,779,000	4,093,991,837	0	1,021,787,163	不用額を生じたのは、契約価格及び保険金支払等の事務の執行に要する費用が予定を下回ったこと等により、業務諸費を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	28,006,000	0	0	0	0	28,006,000	27,745,835	0	260,165	
1-02 職員基本給	1,567,683,000	0	0	0	0	1,567,683,000	1,416,831,806	0	150,851,194	
1-03 職員諸手当	877,679,000	0	0	0	0	877,679,000	770,974,195	0	106,704,805	
1-04 超過勤務手当	164,912,000	0	0	0	0	164,912,000	142,131,406	0	22,780,594	
1-05 退職手当	330,524,000	0	0	0	0	330,524,000	179,733,184	0	150,790,816	
5-06 諸支出金	548,163,000	0	0	0	0	548,163,000	486,768,083	0	61,394,917	
2-07 旅 費	73,860,000	0	0	0	0	73,860,000	26,077,970	0	47,782,030	
3-08 業務諸費	1,211,871,000	0	0	0	0	1,211,871,000	851,034,684	0	360,836,316	
9-09 交 際 費	341,000	0	0	0	0	341,000	0	0	341,000	
9-10 債 権 保 全 費	2,694,000	0	0	0	0	2,694,000	0	0	2,694,000	
3-11 税 金	120,320,000	0	0	0	0	120,320,000	95,866,838	0	24,453,162	
5-12 業務委託費	189,626,000	0	0	0	0	189,626,000	96,827,836	0	92,798,164	
9-13 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
02 保 険 費	933,045,315,000	0	0	0	0	933,045,315,000	183,160,865,794	0	749,884,449,206	不用額を生じたのは、保険事故が少なかったこと、中小企業信用保険に付された保証が予定を下回ったこと等により、保険金を要することが少なかったこと等のため
9-01 賠償償還及払戻金	26,087,858,000	0	0	0	0	26,087,858,000	5,133,796,702	0	20,954,061,298	
9-02 保 険 金	906,957,457,000	0	0	0	0	906,957,457,000	178,027,069,092	0	728,930,387,908	
09 予 備 費 (9-..)	260,000,000	0	0	0	0	260,000,000	0	0	260,000,000	
支 出 合 計	938,421,094,000	0	0	0	0	938,421,094,000	187,254,857,631	0	751,166,236,369	

# 令和3年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 危機対応円滑化業務

令和 3 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2015 危機対応円滑化業務

令和 3 年度における

収入済額は 16,181,230,788 円

であって

支出済額は 35,078,784,107 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 18,897,553,319 円

である。

また、危機対応円滑化業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 287,914,778,034 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
502,305,765,000	0	502,305,765,000	16,181,230,788	△ 486,124,534,212

## 2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
893,836,943,000	0	893,836,943,000	0	0	0	893,836,943,000	35,078,784,107	0	858,758,158,893

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	2,915,545,000	0	0	0	0	2,915,545,000	688,992,186	0	2,226,552,814
	税 金	4,391,000	0	0	0	0	4,391,000	3,641,258	0	749,742
	業 務 委 託 費	682,000	0	0	0	0	682,000	209,848	0	472,152
	支払利息及び社債発行諸費	334,371,086,000	0	0	0	0	334,371,086,000	5,790,022,963	0	328,581,063,037
02 補 償 金	補 償 金	380,635,009,000	0	0	0	0	380,635,009,000	8,688,062,018	0	371,946,946,982
03 利 子 補 給 金	利 子 補 給 金	175,901,230,000	0	0	0	0	175,901,230,000	19,907,855,834	0	155,993,374,166
09 予 備 費	予 備 費	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款 ・ 項 ・ 目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	336,564,715,000	5,787,547,963	△ 330,777,167,037	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 補償料収入				
0201-00 補償料収入				
0201-01 補償料収入	165,396,666,000	6,768,006,569	△ 158,628,659,431	指定金融機関が行う特定資金の貸付け等が予定より少なかったこと等のため
0300-00 雑収入	344,384,000	3,625,676,256	3,281,292,256	
0301-00 一般会計より受入				
0301-01 一般会計より受入	206,945,000	164,414,555	△ 42,530,445	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる危機対応円滑化業務に要する経費が予定より少なかったこと等のため
0302-00 運用収入				
0302-01 運用収入	136,508,000	14,275,744	△ 122,232,256	余裕金の運用による預け金利息の収入が予定より少なかったこと等のため
0303-00 雑収入	931,000	3,446,985,957	3,446,054,957	
0303-02 労働保険料被保険者負担金	303,000	262,701	△ 40,299	
0303-01 雑収入	628,000	3,446,723,256	3,446,095,256	過年度の支払に係る補償金の返還があったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>502,305,765,000</b>	<b>16,181,230,788</b>	<b>△ 486,124,534,212</b>	



## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	337,291,704,000	0	0	0	0	337,291,704,000	6,482,866,255	0	330,808,837,745	不用額を生じたのは、借入金及び社債の残高が予定を下回ったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	288,000	0	0	0	0	288,000	271,880	0	16,120	
1-02 職員基本給	50,665,000	0	0	0	0	50,665,000	47,132,357	0	3,532,643	
1-03 職員諸手当	29,783,000	0	0	0	0	29,783,000	26,657,215	0	3,125,785	
1-04 超過勤務手当	7,493,000	0	0	0	0	7,493,000	3,890,929	0	3,602,071	
1-05 退職手当	40,000	0	0	0	0	40,000	0	0	40,000	
5-06 諸支出金	17,544,000	0	0	0	0	17,544,000	15,739,956	0	1,804,044	
2-07 旅 費	2,270,000	0	0	0	0	2,270,000	93,530	0	2,176,470	
3-08 業務諸費	83,162,000	0	0	0	0	83,162,000	63,094,331	0	20,067,669	
9-09 交 際 費	217,000	0	0	0	0	217,000	0	0	217,000	
9-10 債権保全費	273,000	0	0	0	0	273,000	0	0	273,000	
3-11 税 金	4,391,000	0	0	0	0	4,391,000	3,641,258	0	749,742	
5-12 業務委託費	682,000	0	0	0	0	682,000	209,848	0	472,152	
9-13 支払利息	333,110,137,000	0	0	0	0	333,110,137,000	5,787,547,963	0	327,322,589,037	
3-14 社債発行諸費	1,260,949,000	0	0	0	0	1,260,949,000	2,475,000	0	1,258,474,000	
9-15 賠償償還及払戻金	2,723,810,000	0	0	0	0	2,723,810,000	532,111,988	0	2,191,698,012	
02 補 償 金										
9-01 補 償 金	380,635,009,000	0	0	0	0	380,635,009,000	8,688,062,018	0	371,946,946,982	不用額を生じたのは、指定金融機関が行う特定資金の貸付け等の額及び同貸付け等に係る債務の弁済がなされないこととなった額が予定を下回ったため
03 利子補給金										
5-01 利子補給金	175,901,230,000	0	0	0	0	175,901,230,000	19,907,855,834	0	155,993,374,166	不用額を生じたのは、利子補給金の対象となる指定金融機関が行う特定資金の貸付け等の額が予定を下回ったこと等のため
09 予 備 費 (9-...)	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000	
支 出 合 計	893,836,943,000	0	0	0	0	893,836,943,000	35,078,784,107	0	858,758,158,893	

# 令和3年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 特定事業等促進円滑化業務

令和 3 年度 2010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

2016 特定事業等促進円滑化業務

令和 3 年度における

収入済額は 188,349,882 円

であって

支出済額は 188,832,890 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 483,008 円

である。

また、特定事業等促進円滑化業務勘定の決算において計上したエネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律（平成22年法律第38号）第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 102,040,939 円

であったが、エネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

# 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
2,179,935,000	0	2,179,935,000	188,349,882	△ 1,991,585,118

# 2 支 出

支 出 予 算 額			前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)							
2,179,934,000	0	2,179,934,000	0	0	0	2,179,934,000	188,832,890	0	1,991,101,110

## [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	91,931,000	0	0	0	0	91,931,000	76,175,656	0	15,755,344
	税 金	2,454,000	0	0	0	0	2,454,000	2,080,721	0	373,279
	業 務 委 託 費	506,000	0	0	0	0	506,000	119,913	0	386,087
	支 払 利 息	1,980,043,000	0	0	0	0	1,980,043,000	110,456,600	0	1,869,586,400
02 利子補給金	利 子 補 給 金	100,000,000	0	0	0	0	100,000,000	0	0	100,000,000
09 予 備 費	予 備 費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	1,980,043,000	110,456,600	△ 1,869,586,400	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	199,892,000	77,893,282	△ 121,998,718	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	99,731,000	77,690,471	△ 22,040,529	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる特定事業等促進円滑化業務に要する経費が予定より少なかったため
0204-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0204-01 エネルギー対策特別会計より受入	100,000,000	0	△ 100,000,000	非化石エネルギー等導入促進対策費補助金の対象となる貸付けがなかったため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	1,000	210	△ 790	
0203-00 雑収入	160,000	202,601	42,601	
0203-01 労働保険料被保険者負担金	160,000	142,340	△ 17,660	
0203-02 雑収入	0	60,261	60,261	賠償金があったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>2,179,935,000</b>	<b>188,349,882</b>	<b>△ 1,991,585,118</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	前年度繰越額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	2,074,934,000	0	0	0	0	2,074,934,000	188,832,890	0	1,886,101,110	不用額を生じたのは、借入金の残高が予定を下回ったこと、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	166,000	0	0	0	0	166,000	155,381	0	10,619	
1-02 職員基本給	28,936,000	0	0	0	0	28,936,000	27,113,650	0	1,822,350	
1-03 職員諸手当	17,333,000	0	0	0	0	17,333,000	14,621,779	0	2,711,221	
1-04 超過勤務手当	4,141,000	0	0	0	0	4,141,000	3,133,584	0	1,007,416	
1-05 退職手当	22,000	0	0	0	0	22,000	0	0	22,000	
5-06 諸支出金	9,923,000	0	0	0	0	9,923,000	9,067,904	0	855,096	
2-07 旅 費	882,000	0	0	0	0	882,000	12,320	0	869,680	
3-08 業務諸費	30,031,000	0	0	0	0	30,031,000	22,071,038	0	7,959,962	
9-09 交 際 費	124,000	0	0	0	0	124,000	0	0	124,000	
9-10 債 権 保 全 費	273,000	0	0	0	0	273,000	0	0	273,000	
3-11 税 金	2,454,000	0	0	0	0	2,454,000	2,080,721	0	373,279	
5-12 業務委託費	506,000	0	0	0	0	506,000	119,913	0	386,087	
9-13 支 払 利 息	1,980,043,000	0	0	0	0	1,980,043,000	110,456,600	0	1,869,586,400	
9-14 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	
02 利子補給金										
5-01 利子補給金	100,000,000	0	0	0	0	100,000,000	0	0	100,000,000	不用額を生じたのは、利子補給金の対象となる指定金融機関が行う貸付けがなかったため
09 予 備 費 (9-..)	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>2,179,934,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,179,934,000</b>	<b>188,832,890</b>	<b>0</b>	<b>1,991,101,110</b>	